

診療所構造設備使用許可申請書

年　月　日

（宛先）松本市保健所長

住 所

氏 名

連絡先（電話）

〔 法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名 〕

下記のとおり診療所の構造設備の使用許可を受けたいので、医療法第27条の規定により申請します。

記

1 診療所の名称及び連絡先（電話）

2 所 在 地

3 病床種別病床数

療 養	一 般	合 計

4 使用許可を受けようとする構造設備

(1) 診察室及び処置室

診療科名	診察室床面積（m ² ）	処置室床面積（m ² ）	備 考

（注）1 診察室と処置室を兼用する場合は、処置室の面積を（ ）書きにすること。

2 同一診察室を2以上の診療科で併用する場合は、診療科名欄に併記すること。

3 同一診療科で2以上の診察室を有する場合は、各室ごとに記入すること。

(2) 手術室

区分	構造設備の概要					
	床面積 m^2	手術台数 —	床	壁	天井	防塵設備
○○手術室 ○○準備室						有・無 —
手術室関連のその他の設備	手洗滅菌設備 有・無	照明設備 有・無	材料室(庫) 有・無	器具消毒設備 有・無		

(注) 材料室を中央化している場合には、その中央材料室の施設・設備により記入すること。

(3) エックス線装置 別紙()のとおり

(注) 「別紙1 エックス線装置の届出様式」を別紙()として添付すること。

(4) 調剤所

室名	床面積 (m^2)	採光・換気 の方法	冷暗所	備付け天秤	その他の 設備概要	備考
			有・無	感量 mg		

(注) その他の設備概要には、調剤機器等の概要を記入すること。

(5) 消毒設備(被服、寝具、器具等)

室名	床面積 (m^2)	設備概要	消毒方法

(注) 1 消毒設備には、中央材料室も含めること。

2 設備概要には、消毒設備等の概要を記入すること。

(6) 分娩室及び新生児の入浴施設（産婦人科又は産科を有する場合）

室 名	床 面 積 (m ²)	設 備 概 要	備 考
分 婦 室		分娩台 台	
新生児入浴施設		槽	
新 生 児 室		床	

(7) 機能訓練室等（療養病床を有する場合）

施設名	床面積 (m ²)	主要構造	設備概要
機能訓練室			(主な機械・器具)
食 堂			(入院患者 1 人当たりの面積)
浴 室			(浴槽の概要)

談話室		床面積 (m ²)	主要構造	設 備 概 要
	専用			
	共用			(共用施設の名称、設置場所等)

(8) 歯科技工室

床 面 積	防 塵 設 備	そ の 他 の 設 備
m ²		

(注) 1 防塵設備には、ダストコレクター、フード等の防塵設備の概要を記入すること。

2 その他の設備には、研磨器等の設備の概要を記入すること。

(9) 患者の使用する廊下及び階段の幅、けあげ、踏面等

ア 廊下 (片廊下) cm (中廊下) cm

(注) 病院又は病床数 10 以上の診療所内の患者の使用する廊下のうちで、最も狭い幅の部分の距離を記入すること。「片廊下」とは片側のみに居室のある廊下を、「中廊下」とは両側に居室のある廊下をいう。

イ 階段

区分	階段数	階段幅	けあげの高さ	踏み面の奥行	踊り場の奥行	防火戸	手すり
直通階段	本	cm	cm	cm	cm	有・無	有・無
避難階段	本	cm	cm	cm	cm	有・無	有・無
その他の階段	本	cm	cm	cm	cm	—	—

(注) 1 病院又は病床数 10 以上の診療所内の患者の使用する階段のうちで、幅、踏み面の奥行、踊り場の奥行については最も狭いものを、けあげの高さについては最も高いものを記入すること。

2 直通階段と避難階段を兼用する場合は、その旨を備考欄を設けて記入すること。

(10) 診療用高エネルギー放射線発生装置、診療用粒子線照射装置、診療用放射線照射装置、診療用放射線照射器具、放射性同位元素装備診療機器、診療用放射性同位元素及び陽電子断層撮影診療用放射性同位元素に関する施設

別紙()のとおり

(注) 「別紙2から8までの届出様式」のうち該当するものを別紙()として添付すること。

(11) 病室

ア 各病室の病床数等

病棟名	病室名	病床種別	病床数	床面積	1床当床面積	採光面積	直接外気開放面積	備考
			床	m ²	m ²	m ²	m ²	

- (注) 1 病室ごとに記入すること。
- 2 病棟ごとの病室数、病床種別病床数を記入する「小計欄」及び病院全体の病棟数、病室数、病床種別病床数を記入する「合計欄」を作り記入すること。
- 3 小児病室は、備考欄にその旨記入すること。
- 4 結核、感染病室については換気の方法、消毒設備、他の部分及び外部に対する遮断等の方法、精神病室については保護のための方法を備考欄に記入すること。
- 5 I C U、C C U、未熟児病室、無菌病室等特殊な用途の病室については、病室の用途及び設備概要を備考欄に記入すること。

イ 採光面積又は直接外気開放面積の不足、直接外気に開放する窓等を設置しない場合
又は廊下に直結しない病室に対する対策

病棟名	病室名	理 由	そ の 対 応 策

(注) 1 理由欄には、採光面積又は直接外気開放面積の不足のいずれかを記入すること。

2 その対応策は、照度不足を補うため、○○ルックスの照明器具を付設等具体的な対応策を記入すること。

(12) その他の処置室等

室 名	設 備 概 要	備 考

(注) (1) から(11)までに該当しない診療の用に供する施設又は患者の利用する施設について記入すること。

(例) リハビリテーション関係室、血液透析室等

(13) 防火設備

防火設備の種類	対 象 範 囲	個数	備 考
			主要防火設備の配置図は、別紙()のとおり

(注) 1 消防法施行令第7条に掲げる消火設備、警報設備及び避難設備の概要を記入すること。

火気を使用する場所については、消火器も含め具体的に記入すること。

2 主要な防火設備の配置を記した図面を添付すること。

(14) 医療用ガス設備

ガスの種類	使 用 場 所	安 全 対 策	備 考
			医療用ガスの供給経路図は別紙()のとおり

(注) 1 安全対策には、ソフト面でなく、配管を色別にしている等ハード面の対策を記入すること。

また、安全対策には、ガスの取り違えだけでなく、減圧対策も含む。

2 マニュファーランド室から使用箇所までの供給経路を記した図面を添付すること。

別紙1 診療用エックス線装置の届出様式

別紙2 診療用高エネルギー放射線発生装置の届出様式

病院 (診療所) 名	整理番号	1	2	3	
所 在 地	区 分				
製作者名					
型式					
診療用 高エネ ルギー ^{ルギー} 放射線 発生装置	定格出力	エックス線			
		電子線			
製造年月					
装置 の 防 護	利用線錐以外の放射線量と利用線錐の放射線量との比				
	開閉遠隔操作構造				
	放射線発生自動表示装置				
	放射線発生回路自動開放装置				
使 用 室	診 療 室 名				
	診 療 室 の 構 造				
	材 質 等	天井			
		床			
		壁			
	画壁の外側における実効線量				
	出入口				
	放射線発生自動表示装置				
	インターロック機能				
使用室である旨の標識					
管 理 区 域	管理区域である旨の標識				
	区域の外側における実効線量				
	管理区域の境界におけるその他の立入禁止措置				
そ の 他	注意事項の掲示 (従事者)				
	敷地内の居住区域及び境界の実効線量				
	注意事項の掲示 (患者)				
	その他の患者の被曝防止措置				
	使用室内でのエックス線装置の併用				
被曝防止のための器具					
従事者の被曝測定方法					
診療用高エネルギー放射線発生装置を 使用する医師、歯科医師、診療放射線 技師	職 種 名	氏 名	免許番号	放射線診療に関する経歴	

別紙2の2 診療用粒子線照射装置の届出様式

病院（診療所）名	整理番号	1	2	3	
所在在地	区分				
診療用 粒子線 照射装置	製作者名				
	型式				
	定格出力	陽子線			
		重粒子線			
製造年月					
装置 の 防 護	利用線錐以外の放射線量と利用線錐の放射線量との比				
	開閉遠隔操作構造				
	放射線照射自動表示装置				
	放射線照射回路自動開放装置				
使用室	診療室名				
	診療室の構造				
	材質等	天井			
		床			
		壁			
	画壁の外側における実効線量				
	出入口				
	放射線照射自動表示装置				
	インターロック機能				
	使用室である旨の標識				
管理区域	管理区域である旨の標識				
	管理区域の外側における実効線量				
	管理区域の境界におけるその他の立入禁止措置				
その他	注意事項の掲示（従事者）				
	敷地内の居住区域及び境界の実効線量				
	注意事項の掲示（患者）				
	その他の患者の被曝防止措置				
	使用室内でのエックス線装置の併用				
被曝防止のための器具					
従事者の被曝測定方法					
診療用粒子線照射装置を使用する医師、歯科医師、診療放射線技師	職種名	氏名	免許番号	放射線診療に関する経歴	

別紙3 診療用放射線照射装置の届出様式

病院（診療所）名	整理番号	1	2	3		
所 在 地	区 分					
診療用 放射線 照射 装置	製作者名					
	型式					
	放射性同位元素の種類					
	数量					
	製造年月					
装置 の 防護	収納容器からの漏洩線の空気カーマ率					
	二次電子濾過板					
	照射口の開閉遠隔操作構造、操作等従事者防護設備					
使 用 室	診 療 室 名					
	診 療 室 の 構 造					
	材 質 等	天井				
		床				
		壁				
	隔壁の外側における実効線量					
	出入口					
	放射線発生自動表示装置					
	使用室である旨の標識					
貯 蔵 施 設	貯蔵方法					
	貯 蔵 室	貯蔵室の構造				
		材 質 等	天井			
			床			
			壁			
	最大貯蔵可能数量					
	貯蔵室の開口部（甲種防火戸）					
	出入口					
	扉等の外部に通ずる部分の鍵等					
	外側における実効線量					
貯 蔵 箱 等	貯蔵施設である旨の標識					
	貯蔵箱等の構造					
	ふた等の外部に通ずる部分の鍵等					
	外側における実効線量					
貯 蔵 運 搬 容 器	貯蔵施設である旨の標識					
	容器の外側における実効線量					
	貯蔵（運搬）容器である旨の標識					
放 射 線 治 療 病 室	貯蔵する放射性同位元素の種類と数量の表示					
	放射線治療病室の名称					
	放射線治療病室の構造					
	隔壁の外側における実効線量					
	放射線治療病室である旨の標識					
管 理 区 域	病床数					
	管理区域である旨の標識					
	管理区域の外側における実効線量					
	管理区域の境界におけるその他の立入禁止措置					
其 の 他	注意事項の掲示（従事者）					
	敷地内の居住区域及び境界の実効線量					
	注意事項の掲示（患者）					
	その他の患者の被曝防止措置					
	使用室内でのエックス線装置の併用					
被曝防止のための器具						
従事者の被曝測定方法						
診療用放射線照射装置を使用する医師、歯科医師、診療放射線技師	職 種 名	氏 名	免許番号	放射線診療に関する経歴		

別紙4 診療用放射線照射器具（半減期が30日を超えるもの）の届出様式

病院（診療所）名		整理番号	1	2	3		
所 在 地		区 分					
照 射 器 具	放射性同位元素の種類						
	型式						
	箇数						
	1箇当たり数量						
	合計数量						
使 用 室	診 療 室 名						
	診 療 室 の 構 造						
	材 質 等	天井					
		床					
		壁					
	最大使用数量						
	画壁の外側における実効線量						
	出入口						
使用室である旨の標識							
貯 蔵 施 設	貯蔵方法						
	貯 蔵 室	貯蔵室の構造					
		材 質 等	天井				
			床				
			壁				
	最大貯蔵可能数量						
	貯蔵室の開口部（甲種防火戸）						
	出入口						
	扉等の外部に通ずる部分の鍵等						
	外側における実効線量						
	貯蔵施設である旨の標識						
	貯 蔵 箱 等	貯蔵箱等の構造					
ふた等の外部に通ずる部分の鍵等							
外側における実効線量							
貯蔵施設である旨の標識							
貯 蔵 運 搬 容 器	容器の外側における実効線量						
	貯蔵（運搬）容器である旨の標識						
	貯蔵する放射性同位元素の種類と数量の表示						
放 射 線 治 療 病 室	放射線治療病室の名称						
	放射線治療病室の構造						
	画壁の外側における実効線量						
	放射線治療病室である旨の標識						
	病床数						
管 理 区 域	管理区域である旨の標識						
	区域の外側における実効線量						
	管理区域の境界におけるその他の立入禁止措置						
そ の 他	注意事項の掲示（従事者）						
	敷地内の居住区域及び境界の実効線量						
	注意事項の掲示（患者）						
	その他の患者の被曝防止措置						
	放射線治療中の患者に付する標識						
	集中治療室等での使用予定						
被曝防止のための器具							
従事者の被曝測定方法							
診療用放射線照射器具を使用する医師、歯科医師、診療放射線技師	職 種 名	氏 名	免許番号	放射線診療に関する経歴			

別紙5 診療用放射線照射器具（半減期が30日以下のもの）の届出様式

病院（診療所）名	整理番号	1	2	3		
所 在 地	区 分					
照 射 器 具	放射性同位元素の種類					
	型式					
	箇数					
	数量					
	最大貯蔵予定数量					
	一日最大使用予定数量					
使 用 室	使 用 室 名					
	使 用 室 の 構 造					
	材 質 等	天井				
		床				
		壁				
	最大使用数量					
	画壁の外側における実効線量					
	出入口					
使用室である旨の標識						
貯 蔵 施 設	貯蔵方法					
	貯 蔵 室	貯蔵室の構造				
		材 質 等	天井			
			床			
			壁			
	最大貯蔵可能数量					
	貯蔵室の開口部（甲種防火戸）					
	出入口					
	扉等の外部に通ずる部分の鍵等					
	外側における実効線量					
	貯蔵施設である旨の標識					
	貯 蔵 箱 等	貯蔵箱等の構造				
		ふた等の外部に通ずる部分の鍵等				
		画壁の外側における実効線量				
貯蔵施設である旨の標識						
貯 蔵 運 搬 容 器	容器の外側における実効線量					
	貯蔵（運搬）容器である旨の標識					
	貯蔵する放射性同位元素の種類と数量の表示					
放 射 線 治 療 病 室	放射線治療病室の名称					
	放射線治療病室の構造					
	画壁の外側における実効線量					
	放射線治療病室である旨の標識					
	病床数					
管 理 区 域	管理区域である旨の標識					
	区域の外側における実効線量					
	管理区域の境界におけるその他の立入禁止措置					
そ の 他	注意事項の掲示（従事者）					
	敷地内の居住区域及び境界の実効線量					
	注意事項の掲示（患者）					
	その他の患者の被曝防止措置					
	放射線治療中の患者に付する標識					
	集中治療室等での使用予定					
被曝防止のための器具						
従事者の被曝測定方法						
診療用放射線照射器具を使用する医師、歯科医師、診療放射線技師	職 種 名	氏 名	免許番号	放射線診療に関する経歴		

別紙6 放射性同位元素装備診療機器の届出様式

		機器名			
病院（診療所）名		整理番号	1	2	3
所在地		区分			
設備 診療 機器	製作者名				
	型式				
	放射性同位元素の種類				
	数量				
	製造年月				
使 用 室	使 用 室 名				
	使 用 室 の 構 造				
	材 質 等	天井			
		床			
		壁			
	外部に通ずる部分の閉鎖設備・器具				
使用室である旨の標識					
間仕切り等の予防措置					
管理 区域	管理区域である旨の標識				
	区域の外側における実効線量				
その 他	注意事項の掲示（従事者）				
	敷地内の居住区域及び境界の実効線量				
	注意事項の掲示（患者）				
	その他の患者の被曝防止措置				
被曝防止のための器具					
従事者の被曝測定方法					
放射性同位元素装備診療機器を使用する医師、歯科医師、診療放射線技師		職 種 名	氏 名	免許番号	放射線診療に関する経歴

別紙7 診療用放射性同位元素の届出様式

病院(診療所)名	整理番号	1	2	3	
所在地	区分				
診療用放射性同位元素	放射性同位元素の種類				
	形状				
	年間使用予定数量				
	最大貯蔵予定数量				
	一日最大使用予定数量				
使用室	使用室名				
	使用室の構造				
	材 質 等	天井			
		床			
		壁			
		最大使用数量			
		画壁の外側における実効線量			
		出入口			
		内部の壁 床等	汚染するおそれのある部分の突起物、くぼみ 仕上材の目地等のすきま 平滑、浸透しにくい、腐食しにくい材料		
		汚染検査用放射線測定器			
		汚染除去器材及び洗浄設備			
		洗浄設備の排水設備への連結			
		更衣設備			
		使用室である旨の標識			
	準備室	調剤等のための準備室			
準備室の構造					
材 質 等		天井			
		床			
		壁			
		最大使用数量			
		画壁の外側における実効線量			
		準備室の洗浄設備			
		洗浄設備の排水設備への連結			
		フード、グローブボックス等の装置の数			
	フード、グローブボックス等装置の排気設備への連結				
貯蔵施設	貯蔵方法				
	貯蔵室の構造				
	材 質 等	天井			
		床			
		壁			
		最大貯蔵可能数量			
		貯蔵室の開口部(甲種防火戸)			
		出入口			
		扉等の外部に通ずる部分の鍵等			
		画壁の外側における実効線量			
貯蔵箱等	貯蔵施設である旨の標識				
	貯蔵箱等の構造				
	ふた等の外部に通ずる部分の鍵等				
	画壁の外側における実効線量				
	貯蔵施設である旨の標識				
貯蔵運搬容器	貯蔵能力				
	容器の外側における実効線量				
	空気を汚染するおそれのある容器の気密構造				
	液体状の同位元素の容器の構造				
	貯蔵(運搬)容器である旨の標識				
	放射性同位元素の種類と数量の表示				

別紙8 陽電子断層撮影診療用放射性同位元素の届出様式

病院（診療所）名	整理番号	1	2	3			
所在地	区分						
陽電子 断層撮 影診療 用放射 性同位 元素	陽電子断層撮影診療用放射性同位元素の種類						
	形状						
	年間使用予定数量						
	最大貯蓄予定数量						
	一日最大使用予定数量						
	三月間最大使用予定数量						
陽 電 子 使 用 室	使用室名						
	使用室の構造						
	材 質 等	天井					
	床						
	壁						
	最大使用数量						
	画壁の外側における実効線量						
	出入口						
	内部の 壁床等	汚染するおそれのある部分の突起物、くぼみ					
		仕上材の目地等のすきま					
		平滑、浸透しにくい、腐食しにくい材料					
	汚染検査用放射線測定器						
	汚染除去器材及び洗浄設備						
	洗浄設備の排水設備への連結						
陽 電 子 準 備 室	更衣設備						
	使用室である旨の標識						
	調剤等のための準備室						
	準備室の構造						
	材 質 等	天井					
	床						
	壁						
陽電子待機室	最大使用数量						
	画壁の外側における実効線量						
	準備室の洗浄設備						
	洗浄設備の排水設備への連結						
	フード、グローブボックス等の装置の数						
	フード、グローブボックス等の装置の排気設備への連結						
	陽電子待機室						
	貯蔵方法						
	貯蔵室の構造						
貯 藏 施 設	材 質 等	天井					
	床						
	壁						
	最大貯藏数量						
	貯蔵室の開口部（甲種防火戸）						
	出入口						
	扉等の外部に通ずる部分の鍵等						
	画壁の外側における実効線量						
	貯蔵施設である旨の標識						
	貯蔵箱等の構造						
貯 藏 運 搬 容 器	ふた等の外部に通ずる部分の鍵等						
	画壁の外側における実効線量						
	貯蔵施設である旨の標識						
	貯蔵能力						
	容器の外側における実効線量						

